その本はそこに　読書案内 31　～ 小布施×葛飾北斎×世界 ～

知られざる北斎　神山典士　（幻冬社）❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖

■アニメ・コスプレ・コミケ…から始まるこの本ですが、現代のアニメと同様、かつて浮世絵は町中にある絵双紙屋で 20～30 文（現在の 320～480 円くらい）で売られていました。

❖**葛飾北斎**（1760～1849）、生涯作品は約 3 万 4 千点（1 日約 2 点を 50 年間！）。江戸の貧しい農民の家に生まれたと言われ、時太郎と名付けられます。10 才で鉄蔵と名を改め、19 才まで版木を彫る彫師を生業に。浮世絵は、描く・彫る彫師・する摺師の三職人の共同作業でした。北斎は、後年その彫法の細部にわたる指示を与え、摺師に対しては、絵具調合についてコツを伝ています。鉄蔵は絵師になります。鉄蔵は春郎を名乗り、勝川派、狩野派、・・・琳派・・・、と渡り歩き、36 才で俵屋宗理に学び、宗理を襲名。宗理時代の美人画でようやく食べられるように。遅咲きの北斎は、52 才～絵手本や北斎漫画、60～70 代にかけて日本初の風景画「富嶽三十六景」「富嶽百景」、80 代～最晩年はアトリエを長野県小布施に移し、肉筆画時代へ！

■本の構成　❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖